

2025
4.8

夜間定時制残して

都立7校廃止案 教師ら集会

東京都教育委員会が示す都立夜間定時制高校7校の廃止案に対し、卒業生や教員が「夜間定時制は多様な困難を抱える生徒の居場所だ」として5日、存続を求める集会を開きました。都教委は、生徒が少ない教育環境は問題として今年



夜間定時制高校の存続を求める集会115日、東京都豊島区

度、立川高校（立川市）の夜間定時制の募集を停止。2026年度にさらに6校の募集を停止する方針を、昨年示しました。

集会の主催団体の一つ、「夜間定時制の存続を求める連絡会」の河合美喜夫さ

んは「少人数だから、困難を抱える生徒一人一人に合わせて丁寧に支援できる。廃止ではなく充実させるべきだ」と訴えました。

定時制高校の卒業生は「中学では不登校だった」と話し「高校は家から通え、先生との距離感が近く話しやすかった。ここなら行けると思った。選択肢を減らさないでほしい。高校時代が一番楽しかった」と述べ

ました。

集会では募集停止の撤回を求めるアピールを採択。署名を集め、都教委に地域説明会の開催を求め、都議選の候補者へ働きかけることを提案しました。

参加した日本共産党の斉藤まりこ、白石たみお両都議は「廃止案は予告されただけ。都議選の争点にして中止させたい」と話しました。